2010-11年度今治ロータリークラブ週報

No. 13

第１３回例会報告（１０月7日）

【 出　席　報　告 】

・会員数　　５１名　　・出席数　　３０名　　・欠席数　　２１名
・当日出席率　　６５．８５％　　・前々回修正出席率　　８７．２３％
＜欠席会員＞檜垣(俊)、檜垣(巧)、飯、金森、川上、桑森、光藤、越智(健)、越智(務)、岡田、大澤、竹田、瀧幸、渡辺
〔免除会員〕青野、原田、門田、松本、宮本、村上、野間、白石、高木、八木
<9/16欠席補填>(9/11米山)松木　(9/13今治北)菅、金森、吉良、岡田、徳丸　(9/14今治南)飯、瀧幸

◇**会長報告**・ロータリー米山記念奨学会より、松木徹夫会員に米山功労賞の感謝状が届きましたので贈呈いたしました。また、今治ロータリークラブへ20回目の米山功労クラブの感謝状が届ました。
◇**幹事報告**・国際基督教大学献金のお願いがありました。

米山記念奨学委員会アワー

◆**村上修三委員長**:米山奨学生の張さんは、愛媛大学浜川教授によると、遺伝子治療研究の結果をだされ、博士課程卒業の目処を付けられたと言われておりました。９月19日から、１泊２日で米山奨学生OBと、現奨学生で真言宗本山、京都の醍醐寺にて研修会をいたしました。その研修会の様子を張さんより、報告させていただきます。
◆**張婷さん**:９月19日から１泊２日で日本の文化を深く理解する為、四国四県の米山奨学生、OBと合流し京都へ研修旅行に行ってまいりました。京都に到着してから、醍醐寺を見学いたしました。平成６年12月に新たに世界文化遺産に指定登録された醍醐寺は、木の文化・紙の文化伝承の宝庫です。現在、建造物や諸堂におさめられている諸尊以外の寺宝、伝承文化財は総床面積千百坪の「霊宝館」に集められています。続いて、三宝院を見学いたしました。三宝院は永久３年(1115)、醍醐寺第14世座主・勝覚僧正により創建されました。醍醐寺の本坊的な存在であり、歴代座主が居住する坊です。現在の三宝院は、その建造物の大半が重文に指定されている。中でも庭園全体を見渡せる表書院は寝殿造りの様式を伝える桃山時代を代表する建造物であり、国宝に指定されています。２日目は5:39起床、おつとめから一日が始まりました。ねんじゅ作りをし、国宝の五重の塔、楊貴妃観音堂を見学いたしました。食事についてですが、お肉など無く野菜中心でとてもヘルシーなものです。ゴマ豆腐は特に美味しかったです。今回の研修会では、四国四県の奨学生やOBの方々と交流が深くもてた他、日本の古きよき伝統文化を感じることが出来ました。日本での思い出がまた一つ増え、私にとってかけがえのない宝物が増えました。このような機会を与えていただいた今治ロータリークラブの皆様に感謝いたします。本日はご清聴誠にありがとうございました。

＜ゲスト＞　米山記念奨学生　張婷様、　日本興亜損害保険株式会社 今治支社長 田中悟様
＜ビジター＞大阪西RC　桑森章様＜弁護士＞

次回例会（１０月１４日）

【　創立記念例会　】

＜会員誕生日祝＞ 桑森ひとみ氏（10/14）
＜配偶者誕生祝＞ 冠　　康秀氏（10/17）
＜結婚記念日祝＞ 門田　精二氏（10/19）
＜入会記念日祝＞ 渡辺　昜廣氏（10/14）

〔　俥屋　〕